

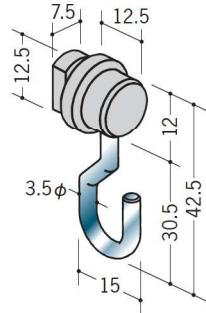
ピクチャーレール部材

壁用フック



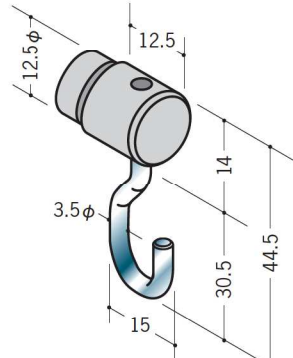
レールへの取付方法
ピクチャーレールに壁フック
の上部をセットし、そのまま
押し、回転させます。

57031 壁フック
フック部分ステンレス



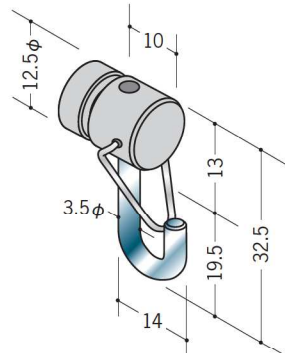
レールへの取付方法
ピクチャーレールの投入口
又は小口から挿入します。

57034 壁用スライドフックA
フック部分ステンレス



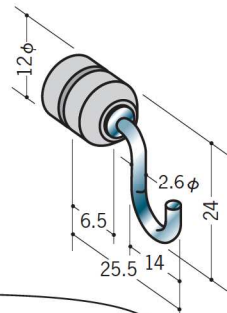
レールへの取付方法
ピクチャーレールの投入口
又は小口から挿入します。

57225 壁用スライドフックKG
フック部分ステンレス
セーフティストッパー付



レールへの取付方法
ピクチャーレールの投入口
又は小口から挿入します。

57035 壁用スライドフックB
フック部分ステンレス



ピクチャーレール部材の安全荷重は、
P528と技術資料 (P704) です。

ワイヤーハンガー



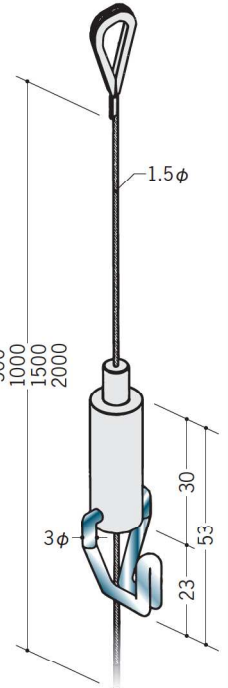
57104
ワイヤーハンガー
0.5m/ワイヤー部分ステンレス

57040
ワイヤーハンガー
1m/ワイヤー部分ステンレス

57041
ワイヤーハンガー
1.5m/ワイヤー部分ステンレス

57042
ワイヤーハンガー
2m/ワイヤー部分ステンレス

ワイヤーの
長さの特注も
承ります。



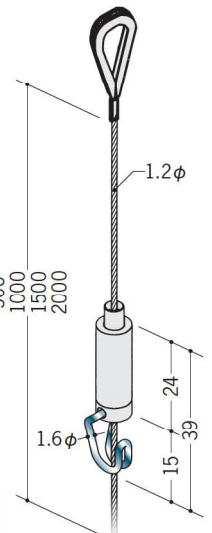
57103
ミニワイヤーハンガー
0.5m/ワイヤー部分ステンレス

57100
ミニワイヤーハンガー
1m/ワイヤー部分ステンレス

57101
ミニワイヤーハンガー
1.5m/ワイヤー部分ステンレス

57102
ミニワイヤーハンガー
2m/ワイヤー部分ステンレス

ワイヤー
ハンガーの
フックは、
上下に動かし
位置調整が
できます。



ワイヤーハンガーは、
全レール兼用です。

ワイヤーの先端には、
保護キャップが
付いています。

ピクチャーレール安全荷重

レール単体での安全荷重

品 名	天井面付け		壁面付け	
	300 mmピッチ	450 mmピッチ	300 mmピッチ	450 mmピッチ
PR-8F	8 kg	2 kg	15 kg	7 kg
PR-10F	15 kg	8 kg	30 kg	25 kg
PR-77F	15 kg	8 kg	20 kg	10 kg
PR-22F	40 kg	25 kg	—	—
PR-3017R	15 kg	10 kg	25 kg	20 kg
PR-4217R	15 kg	10 kg	30 kg	25 kg
PR-109	8 kg	5 kg	15 kg	8 kg
PR-112	15 kg	8 kg	15 kg	8 kg
PR-209	15 kg	8 kg	15 kg	8 kg
PR-212	20 kg	8 kg	15 kg	8 kg
PR-9M	15 kg	8 kg	15 kg	8 kg
PR-12M	20 kg	8 kg	15 kg	8 kg
PR-515S	25 kg	10 kg	—	—
PR-309	15 kg	8 kg	20 kg	15 kg
PR-312	25 kg	15 kg	20 kg	15 kg
PR-709S	25 kg	15 kg	20 kg	15 kg
PR-712S	25 kg	15 kg	20 kg	15 kg
PR-715S	25 kg	15 kg	20 kg	15 kg
PR-910F	—	—	15 kg	10 kg
PR-912F	—	—	25 kg	15 kg
APL-101	—	—	30 kg	20 kg

レール単体の安全荷重は瞬間的にかかる荷重を考慮して破壊荷重の約1/3で設定しています。



品 名	ブラケットタイプ	
	300 mmピッチ	450 mmピッチ
PR-409	20 kg	8 kg
PR-412	25 kg	15 kg
PR-615S	25 kg	15 kg
PR-33F	40 kg	25 kg
PR-60F	25 kg	15 kg
PR-40F	50 kg	40 kg
PR-50F	50 kg	50 kg

部材単体での安全荷重

品 名	安全荷重
天井フック	45 kg
天井スライドフックA	45 kg
天井スライドフックB	15 kg
天井スライドフックSG	45 kg
壁フック	40 kg
壁スライドフックA	20 kg
壁スライドフックB	15 kg
壁スライドフックKG	20 kg
スライドフックD	8 kg
ワイヤーハンガー	40 kg
ミニワイヤーハンガー	20 kg
天井用ランナーフック	30 kg

例えば、
10 kgの額縁を吊る場合

PR-109と天井スライドフックBを使用して天井面に取付けると、フックは変形しないもののレールが変形する可能性が生じます。

PR-209と天井スライドフックのBの組合わせで300 mmピッチで固定すると安全です。

吊る対象物に見合ったピクチャーレールと部材の選定をおすすめします。

ピクチャーレールの強度は十分でも、部材の強度が不足していると、落下する危険が生じます。ビスの固定ピッチも大きな要因になります。

額縁などを吊る場合、1本のフック（ワイヤー）は、不安定になるので、2本のフック（ワイヤー）を使用することをおすすめします。

